

# 事業者向け 放課後等デイサービス 自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	2		・学習スペース、遊びスペースを棚で分けるなどを行っている ・利用者増加に伴い、2～3グループに分けて室内外にて活動できるようにしている
	②	職員の配置数は適切であるか	7	1		・一人で見る人数が4人程度と細かく支援することが出来ている
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	1	2	・現在はバリアフリー配慮はないが、トイレなどは十分に広さがあり、手すりなどの設置でバリアフリー化は可能となっている
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8			・研修等がある ・各自目標を決めて支援に取り組むようにしている
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	1		・保護者に対して年1回アンケートを実施している。また、保護者により提言があった場合改善を心掛けている
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	2		・ホームページ上に公開している
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	2		・現在第三者による外部評価は行っていないが、行った場合では評価を元に業務改善に努められる
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8			・協議会が行う研修会への参加、社内研修などがあり参加している
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1		・職員間でアセスメント会議を行い、適切な個別支援計画を作成している
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8			・適応なアセスメントをおこなうようにしている ・様々な面から支援の検討をしている
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8			・職員会議などでプログラムについて検討している
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	1		・土曜プログラムは季節に合わせたものや、療育を促進するものを取り入れている
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	8			・個別支援計画に基づき、その日の課題を決め行うようにしている

	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1		・小集団のプログラムを中心にさらに個別の活動を組み合わせている
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	1		・午後の時間に支援に入る指導員で打ち合わせをしている
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	2		・その日は時間的に難しいため、翌日以降で振り返り気付いた点等の共有をしている ・支援終了後、個々に気づいたことは共有をし、施設長に報告を行い、翌日のミーティングにて共有している
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8			・毎日ケース記録をとり、それを利用し計画、施設内ケース会議に反映させている

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8			・6か月に1度、モニタリングと施設内ケース会議を行っている
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	7	1		・複数組み合わせた活動を行うようにしている
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者と	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	1		・児童発達支援管理責任者が参加している
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7	1		・月のお便り、保護者との共有、前日に帰宅時間の確認を行っている ・下校時間などに変更があった際には、保護者から連絡をいただき職員間に共有をしている
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6	2		・現在医ケア児の受け入れはないが、受け入れがあったときには連携体制が取れるようになっている
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	2		・必要に応じ、保育園や幼稚園へ行き情報交換を行うようにしている
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	2		・現在障害福祉サービス事業所へ移行する子がいないが、必要になったときには情報を提供できる体制を整えている

の 連 携	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8			・研修に参加している
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	1	1	・児童館や学校のグラウンドなどを利用しながら他児と活動が出来るようにしている
	②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	7	1		・積極的に参加している
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	1		・迎える時にその日にあったことなどは情報共有を行うようにしている
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6	2		・助言、アドバイス等を行うようにしている
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8			・契約時に必ず説明を行っている
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8			・保護者から悩みなどあった際には、必要な助言や支援を行うようにしている
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	2	1	・あにまるなどイベントを開催し、保護者同士の交流が出来るように促している
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			・苦情があったときには施設長に報告し、施設長が対応している
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	2		・月1でその月の予定を配っている ・公式 LINE でも情報を共有している
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	8			・個人情報に関しては、職員の契約内容にも入れ、必ず守るようにしている
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	1		・視覚支援などを行いながら、情報伝達を行うようにしている
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	1		・あにまるなどイベントがある際には声掛けを行い、一般の方も参加できるように促している
非 常 時	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8			・玄関先に各種マニュアルを置き、必要であればいつでも閲覧できるようにしている

等 の 対 応	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			・年2回(5月、11月)に避難訓練、防災訓練を行っている
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			・年に1回以上は虐待研修を行っている。また、月1回アンケートを取っている
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8			・身体拘束に関しては、職員間で研修を行い決定している。また、保護者には必要に応じて説明している
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	2		・現在はいないが、必要があれば対応できるような体制はすぐに取り組むことができる
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	1		・過去のヒヤリハットはファイリングし、いつでも閲覧できるようにしてある

2025\_05